

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃ ～ 140℃（注1）	保存温度範囲	-10℃ ～ 60℃（注2）	
	電 圧	AC 125 V（注3）	保存湿度範囲	相対湿度60%以下 （但し結露の無いこと）	
	電 流	0.5 A	使用湿度範囲	相対湿度85%以下 （但し結露の無いこと）	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	接触抵抗	100 mA（DC 又は 1000 Hz）以下で測定する。	65 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 250Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 375Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 30 N以下 抜去力 3.3 N以上	○	—
	繰り返し動作	10 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗：75 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 50～100 → 100～150 → 150～300 Hz、 加速度 98 → 98～294 → 294 m/s ² 、 1 往復 3 分間 3 軸方向 各 3 時間試験する。（注4）	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 980 m/s ² 、持続時間 6 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 60±2℃、湿度 90～95%中に 1000時間放置する。	① 接触抵抗：75 mΩ以下 ② 絶縁抵抗：1000 MΩ以上 ^{△1} ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -40 → +140℃ 時間 30 → 30分 を 1000 サイクル 試験する。 （槽の移し換え時間は2～3分）		○	—
	耐熱性	温度 140℃中に 1000 時間放置する。	① 接触抵抗：75 mΩ以下	○	—
	耐寒性	温度 -40℃中に 1000 時間放置する。	② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	二酸化硫黄	濃度 25±5 ppm、40±2℃、80±5%RH 96 時間放置する。	接触抵抗：75 mΩ以下	○	—
	はんだ耐熱性	【 リフロー 】ピーク温度 MAX260℃ 220℃以上 60秒以内	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 240±3℃、浸せき時間 3秒の はんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	—